

思春期保健ネットワーク会議の取り組み

「思春期の子は自分や他者を大切にし、生と性の課題について適切に対処します」

本取り組みは平成 18 年度に発足した八千代市思春期保健ネットワーク会議を中心に医師、助産師、学校関係者、保護者などのメンバーで推進しています。

(1) 八千代市思春期保健ネットワーク会議の開催

令和 4 年度は計 2 回の会議を行い、「思春期の生と性」の活動について検討しました。

(2) 思春期保健シンポジウムの開催

保護者が生と性をはじめとした思春期保健の重要性を認識し、各家庭での取り組みに繋げることを目的に、平成 19 年度より思春期保健シンポジウムや研修会を開催しています。

思春期保健シンポジウム

講演：「子どものためにも知っておくべき性のお話」

令和5年
1月22日(日)

平成 30 年度以降、4 年ぶりに思春期保健シンポジウムを開催しました。

八千代市思春期保健ネットワーク会議委員で、八千代市内の市立小中学校で生と性の教育に携わっている八千代市医師会 婦人科医 柳堀 厚先生、千葉県助産師会習志野八千代鎌ヶ谷地区部会 助産師 鶴岡利江子先生、秀明大学看護学部母性看護学講座 准教授 助産師 東 亜紀先生より、「子どものためにも知っておくべき性のお話」をテーマにご講演いただきました。当日は 33 名の参加があり、参加者のアンケートからは「子どもだけではなく自分の生き方や考え方を見直すきっかけになった」、「子どもたちとの関わりに参考になるポイントがたくさんあった」等の感想が聞かれました。



(3) 中学生向けリーフレットの配布

性に関する正しい知識を得られるサイトや相談機関を掲載した「中学生向けリーフレット」を、中学 1 年生とその保護者を対象に配布しました。

